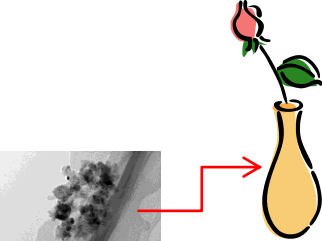






技術分野分類 5405：材料加工・処理

技術キーワード H：ナノプロセス

産業分類 E-O1：農業

内 容	概 要	切り花用の延命剤として適した構造の銀複合ナノ粒子を作製することで、低濃度で優れた効果の薬剤を得ることができた。
	従来技術・ 競合技術 との比較 (優位性)	切り花延命剤にはエチレン抑制用に、チオ硫酸銀 STS が用いられているもの、有機系の抗菌剤と糖の混合物のものがあるが、それらの効果は十分ではなかった。切り花は、水切りの段階で空気に触れた切り口から雑菌が繁殖し、花瓶中での雑菌の繁殖も問題になる。それらの対策として、花自信に影響を及ぼさない程度に菌の繁殖を抑制する必要がある。この解決として延命剤の成分として高い分散性をもつ抗菌性固体薬剤である銀系ナノ粒子を用いることで、薬害の発生を抑制しつつ、少量の濃度で高い延命効果の薬液を作製することができた。
	本技術の 有用性	花の品質管理に有効で、高品質の製品の出荷が期待できる。
関連情報 (図・表・写真等)		<p>花：バラ（ニューミラクル）の延命効果</p>  <p>(a) 水道水</p>  <p>1 日後</p>  <p>10 日後</p> <p>(b) 銀複合ナノ粒子薬剤</p>  <p>1 日後</p>  <p>17 日後</p>
適用可能製品		バラなどの各種切り花製品
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	岩坪 聡 富山県工業技術センター 主幹研究員
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	富山県工業技術センター 0766-21-2121 / 0766-21-2402 iwatsubo@itc.pref.toyama.jp

■知的財産 切り花延命剤 (特願 2011-11351 発明者：岩坪 聡 他)

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2011 年 11 月 1 日